2026年10月発行

小金みんなのエディブルガーデン 通信

Vol. 7

みんなで育てる お手入れ会

11/22 (日) 10:00~12:00

11月も秋冬野菜、花の植え替えをします！

【集合場所】小金みんなのエディブルガーデン
（松戸市小金きよしケ丘3丁目）
【持ち物】軍手、汚れてもよい服装、飲み物、帽子など
【内容】ガーデンのお世話（植え替え、草刈り、水やりなど）
※詳細は下記フォームをご覧ください





※写真は5月の苗植えの様子

お申し込み

QRより ▶
11月のお申し込みは
11/1 から

お問合せ：松戸市みどりと花の課
TEL 047-366-7378
mcmidori@city.matsudo.chiba.jp

お手入れ会　今後の予定

10/25 (日) 9:00-12:00、
12/20、1/24 (日) 10:00-12:00

月に1回、季節の手入れをしながら、ガーデンの変化を楽しみます。
お手入れの後は、季節の植物をつかったお楽しみミニワークショップ（クラフト、プチ料理教室など）を予定しています。

どなたでもご参加いただけます！

エディブルガーデン MAP



JR北小金駅徒歩15分
「ハワイ通り」バス停前

「小金みんなのエディブルガーデン」の活動は、小金地区で進められている「北小金駅周辺地区都市再生整備計画」の一環「行人台緑地整備事業」として実施されます。

担当課：松戸市みどりと花の課・企画運営協力：一般社団法人生活と園藝舎

EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN
みどりをはぐくむ 明日のために

©Expo 2027

発行元：松戸市みどりと花の課・エディブルウェイプロジェクト （by 一般社団法人生活と園藝舎）

9月活動レポート

育てて、収穫して、味わって
夏のエディブルガーデンを楽しみました！

身近な資材を生かしてガーデンを整える

9月のお手入れ会では、ガーデンに繁茂したメヒシバを中心に、夏の雑草を刈り取りました。夏の間に伸びた草を整理し、植物のまわりや小道を整えていきました。

土の表面には、松戸市の管理作業で出たウッドチップをマルチとして実験的に敷いています。小道には、同じく管理作業で出た剪定枝を活用しています。毎回少しずつ敷き重ねることで、だんだん道の輪郭が見えてきました。植物を育てるだけでなく、歩く場所もみんなの手でつくっています。

管理作業で出た枝も、ガーデンを整える大切な資材になります。身近な資材を生かし、その効果を確かめながら少しずつ手を加え、ガーデンの風景を育てています。

育てた藍で、たたき染めを楽しむ

ガーデンのお手入れの後は、育ててきた藍を収穫し、たたき染めのワークショップを行いました。

たたき染めは、葉を布に並べ、その上からたたいて、植物の色や形を写し取る方法です。葉をどこに置くか、どのように組み合わせるかを考えながら、布に模様をつくっていきました。

食べたり、香りを楽しんだりすることに加え、植物には染めものに使う楽しみもあります。育てた藍を収穫し、自分の手で布を染める体験を通して、植物を暮らしに生かす楽しみを味わいました。



藍の葉を並べて叩いて染めます。



葉っぱのかたちに染まりました。



夏草の刈り取り。8月よりは勢力が弱まってきたかな。



ウッドチップにいた幼虫たちを除去！



剪定枝を敷いて小道を作ります。だんだん道ができてきました。



春から育ててきた藍を収穫しました。

◀Instagramを開設しました！
@kogane_ediblegarden

毎月の告知やガーデン活動のレポートを発信します！